



「じどうかん開放 in 書き初め教室」 = 新しい年にむけた想いを書にしたためて =



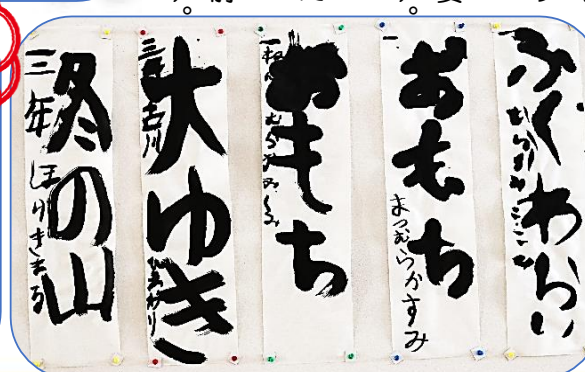
・書道部顧問の田中先生が力強く筆を入れてくれました！



・子どもたちが一人ひとり文字を書いてくれました。



・参加してくれてどうもありがとう



1月5日、児童館で開催した「書き初め教室」には小学1年生が3名、3年生が2名、計5名の子どもたちが寒い中、元気に参加してくれました。毛筆は初めてという子どもたちが大半でしたが、彦根総合高等学校書道部のみなさんから筆の運び方や文字のバランスなど、丁寧に教えていただきながら、それぞれに筆を運んでいました。顧問の先生の「むずしく考えなくて楽しみながら書いてみましょう」というお話のとおり、一人ひとりが楽しみながら、新年にふさわしい作品を書きあげてくれました！

書道部のみなさんから「集中しながら一生けんめいに書いている姿勢がとてもよかったです。みんな上手に書いていますよ」と言っていたので、作品は、デイルーム前の壁面に掲示しています。

『あの日 あのをときを忘れない』 阪神淡路大震災から二十七年

1995年、1月17日は火曜日でした。早朝5時46分、阪神・淡路大震災が発生、あれから27年を迎えました。

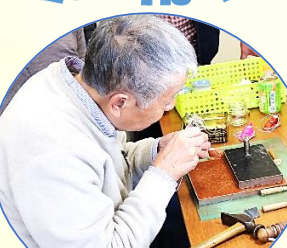
写真は、長田区の二葉小学校前です。校舎の上空には、火災による黒煙が立ち昇り、多くの人たちが学校に集まってきています。この後、二葉小学校は避難所となり、被災された人たちが身を寄せ合い、不安のなかで生活をしていました。



阪神淡路大震災から27年が過ぎ去りました。そして、3月11日に東日本大震災から11年を迎える今、『あの日、あのをときを忘れない』という想いをもち続けていくことは、とても大切なことだと思います。被災地に想いをはせながら、それぞれの今を見つめてみることも大切なことではないでしょうか。



「レザークラフト教室で、かわいいミニ靴づくりを体験しました！」



昨年の12月17日、24日、2週にわたって『レザークラフト教室』を行いました。今回は、難易度は高いですが、とても人気のある「ミニ靴」です。八幡町から、革細工職人の鳥本さんを含め、3名の方に細かい作業の工程を丁寧に教えていただきました。2時間後には見事、写真のようなステキなミニ靴が出来上がりました！



子ども食堂のみなさんに、材料やタコ焼き器を用意していただきました。だんだんと丸く上手に焼けるようになり、ふれあいのみなさんも、子どもたちもアツアツのたこ焼きとたこせんを美味しくいただきました。

ふれあい交流とりんぽかん開放でたこ焼きパーティ！



★日栄小学校あおぞら学級&豊郷小学校ひまわり学級



「あおぞら学級」と「ひまわり学級」のみなさん、今年もどうぞよろしくお祈りします！毎月、隣保館に季節を運んでくれるカレンダー、大切に掲示させていただきますね。一月は、どちらもお正月を感じるステキなカレンダー、とても丁寧な作品です。今月もありがとう！

